



「しりべし広域観光セミナー」第4回しりべし塾

「iシステム事業スタッフ研修会」報告

11月26日（水）13時から後志総合振興局講堂にて観光地域づくりアドバイザー 坂元 英俊氏に



による「人が訪れたい観光地づくりと滞在交流型観光～北海道新幹線開業を見据えて～」の講演を頂きました。11年間、阿蘇地域での観光地域づくりを成功させ、現在は海の京都観光圏づくりに携わり3年経過の坂元氏。“観光”概念も原点を何と考えるか、ターゲットを据えるなどで随分と違ってきますが、氏の理念は『住む人々が住む地域が好きで誇りを持って暮らしているのなら自ずと誰もが訪れたい！』に集約されていたと思います。観光というスタイルに形作るとしたならば、地域の面の繋がり、人の連携が地域住民の意識に変化を起し「なんちゃって観光」が生まれるというような。既に有るものを際立たせる、組み合わせる、買いたくなる？食べたい？行きたい？と自問整理することは必要ですが「地

域独特の価値の提供」と確信出来るならば、やってみるべ！の1歩だけなのかもしれません。海の京都観光圏構想も7市町の暮らしや文化を和暮らしとデザインして紹介し「滞在型交流観光」事例として注目されている。歴史、自然景観、暮らし、文化、食、産業、どの地域にもあるものを連携させるデザインと、統一されたキャッチコピーやロゴ（こじやれ感が必要と思いますが）が訪れてみたいという気持ちにさせ、ロマンを感じるのだと思います。こういったプロデュース力があり、数々の成功事例を積み上げ、全国を見て歩き、講演やセミナーで伝える観光施策伝道師の方々のお話は、地域から出ていけない環境に居ながら観光施策を日々思考している関係者や現場スタッフには貴重な機会だと改めて思います。次に6月から「新幹線開業を見据えた誘客促進事業」プログラムとして開催している『しりべし塾』最終回の羊蹄山麓4町村（京極町、真狩村、留寿都村、喜茂別町）による具体的滞在交流メニューの発表。交流型体験観光（案）を拝見しながら、キャッチコピーの重要さを感じますが、交通の足・・・歩くなら途中の魅惑ものは・・・と拝聴していて気がつくことも出てきます。「海の後志」「山の後志」と考えていくのも面白そうです。

『イベントは地域を知ってもらう道具にすぎない。人と人との交流が生まれていますか？再来訪に繋がるということは良い思い出ができた。癒された。リフレッシュできた。など地域が特別な大切な存在として思っていただけか？』だそうです。



「しりべしiシステム事業スタッフ研修会」では平成25年11月～平成26年10月までの「しりべしi ネット（総アクセス267,980）、後志倉庫（総アクセス124,845）」の発表と共に各地域だよりへの投稿数及びアクセス数について報告し、投稿権限や内容についても説明させて頂き、より一層の活用を促しました。また9月開催の「後志収穫祭」報告としてSTSニュース（Vol. 80）を配布し、総売上7,441,550円、入込み数38,000人であったことをお知らせ致しました。

続く18時からの交流会では（参加費3,500円）坂元氏、鈴木氏をはじめ山口部長も参加頂き、恒例となった真狩、北本さんのマジックショーで盛り上がりながら楽しく、賑やかに閉会致しました。

～考えてみた！「後志らしい広域観光」by 北海道島島～

- ★各マチの滞在・交流プログラム（＝物語）を繋いで名前を付けたものがモデルプラン・ツアー
- ★各マチに滞在・交流プログラムのコンシェルジュがいること。そのコンシェルジュがネットワークされていること。ネットワークの総括プラットフォーム（組織、人）があること。

～考えてみた！「後志らしい広域観光」by 坂元氏～

- ★地元事業者が儲かるためじゃない。住みたいと思わせるくらいの心意気で取り組む。

～考えてみた！「後志らしい広域観光」by STS（反省）～

しりべしiシステムとして広域連携システムが10年以上も継続しているのに、なかなか地域ネットワークのプラットフォームに成りきれないでいる力不足に情けないですが、地域の観光を考え実践しているスタッフの方々と具体的に知恵を出し合い、気軽に楽しみながら考えていける機会を作っていきたいですね。デザイン&ストーリー次第だって、よ～く分かっているんですが。。

【便利ですね！】



研修会内で小樽開発建設部から紹介された英語版の地域間時間と距離マップですが、レンタカー移動する外国人観光客に役立つそうですね。

「しりべしi ネット」内に貼付けできないか聞いてみようと思います。（観光現場で視覚的に距離感を把握して頂くのに役立つのでは？チラシを渡すだけより交流も生まれそうですしね！）

【応援してます！】

古平のたらこ事業者さん多くが連鎖倒産し復活を願っていましたが支援者の応援を受けて息子達が会社再建に頑張っています。

「ほぐしたらこ」なるパスタ料理に便利に使えるような新商品も販売されました。古平町内で販売されていますが余市・柿崎商店でも販売されていました。『後志セレクション』入りですね！



【編集後記】

STS 小樽事務所から帰途途中の小樽駅前（長崎屋とドームインの間の横断歩道）で転んで人生初の骨折を経験しました。右足首くるぶしの剥離骨折で（筋肉の瞬間的な収縮によっては起きる骨折でまさしく“はがれる”って感じらしい）身を翻す俊敏性も失われ、年齢と共に骨ももろくなっているのかもしれない。あら足首は珍しいわね～手首の方が多いわよ。アラ還女子の会話である（笑）3週間安静に～と言われ、2週間は経とうとしているのですが、ちょっと捻れるとズキン！と痛みます。完治を実感するには時間掛かるのかもしれないね。皆様もお気を付けて下さいね。雪慣れしている北海道人も転ぶ！（i）